

8
2012

広報

とまこまい



平成24年8月1日発行 No.1713

とどけます まちの こえ まちの いいとこ

「特集」

あなたの思いを届けよう

～市民自治によるまちづくり～

「クローズアップ」

商店街の活性化に関する条例



目次

- 特集……………2
あなたの思いを届けよう
～市民自治によるまちづくり～
- クローズアップ……………6
商店街の活性化に関する条例
053大作戦～ステージ3～

- みんなのひろば……………8
- 市政トピックス……………10
行政改革プランの取組結果
第57回とまこまい港まつり
- 健康ガイド……………12
- 市からのお知らせ ほか……………14

広報とまこまい 平成24年8月1日発行 第1713号



編集・発行／苫小牧市総合政策部政策推進室秘書広報課
☎0144(32)6108(直通) ☎0144(32)1117

広告

広告

広報とまこまい・広告のご案内
 あなたの会社を広報とまこまいでPRしてみませんか?申し込みは下記の
 広告代理店へご連絡ください
 ●12～21頁 1枠42,000円(税込み) ●24頁 1枠105,000円(税込み)
 北日本広告社 苫小牧営業所 ☎0144-36-7751



この印刷物は、大豆を使用した環境にやさしい植物油インキを使用しています。



読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

印刷 / ひまわり印刷(株)

あなたの思いを届けよう

市民参加のまちづくり

公共サービスに求めるイメージや考え方は、社会が成熟して複雑になるにつれ、大きく変化するとともに、多様化・高度化しています。このような中で、まちづくりを進めていくためには、市役所の考え方だけでなく、広くみなさんの意見から政策を決定し、実施していくことが必要です。市民であることが誇りに思えるまち「苦小牧」をつくるため、みなさん一人ひとりの取り組みが大切なのです。

苦小牧市の取り組み

苦小牧市では、みなさんがまちづくりに参加できるように、様々な方法を用意しています。まちづくりの中で「ここが不便だから改善してほしい」「そこが危険なので何とかしてほしい」など、みなさんからの意見、要望、提案などを「**広聴**」活動によりお聴きしています。また、みなさんの意見により政策を決定し、実施していくための「**市民参加**」の方法もあります。

さらに、みなさんが具体的に考え、政策として提案できる「**市民政策提案制度**」もあります。

意見・要望を伝える

苦小牧市は、市民自治によるまちづくりをすすめています。市民であることが誇りに思えるまちを築くためには、市はもちろん、市民一人ひとりが自ら考え、行動し、決定することが必要です。今回の特集では、みなさんがまちづくりに参加する方法を紹介いたします。市民自治によるまちづくりについて一緒に考えてみましょう。

特集 あなたの思いを届けよう

情報共有

市政やまちづくりの情報共有

相互理解

情報提供
市政やまちづくりに関する情報は、広報とまこまいや市のホームページ、公共施設に設置する資料などにより知ることができます。また、審議会、説明会などの傍聴でも知ることができます。そのほか、出前講座や意見交換会を行う場合もあります

情報公開制度
市政やまちづくりに関する情報は、情報公開条例に基づく公文書の開示請求により知ることができます。担当課で請求手続きが必要です

自分たちで政策を

市民政策提案

グループで作る

市民政策提案制度
通常の要望などとは異なり、組織的に検討された政策は、市に提案することができます。政策の詳細を記載した書面と、18歳以上の市民10人以上の署名の提出が必要です

形成過程を知りたい

市民参加のページ
場面に応じて参加していただくため、市のホームページ・携帯電話ページでは、
①現在実施中のパブリックコメント
②審議会などの委員募集
③審議会、説明会などの開催予定（会議の傍聴）を掲載しています



市民参加

市政の運営・政策の形成過程に参加

政策の形成過程にあなたの意見を

審議会・協議会・懇話会など
学識委員や公募委員などのあらかじめ決められた委員により議論し、政策を形成していきます。会議は公開で行われるため、一般の方も傍聴できます（内容により公募委員がない場合や非公開で行われる場合があります）

説明会
市の担当者が、政策案を決定する過程において、その詳細を説明します。説明会では質疑応答などで質問することもできます

パブリックコメント
重要な条例や計画、基準などを決めたり変更したりする前に、素案や方針、関連する資料などが公表され、期間中に意見を提出することができます。実施するパブリックコメントはホームページや広報とまこまい、各出張所、各コミセンでその都度お知らせします

8月の募集

いますぐできる市民参加

自然環境保全審議会委員の募集

緑地の保全などの自然環境を守ることを審議します
募集人数 6人 **任期** 10月1日から2年間
申し込み・詳細 8月31日(金)までに住所、氏名、年齢、職業、「苦小牧の自然について(400字程度)」の作文(様式自由)を直接または郵送(必着)で 〒053-8722 旭町4丁目5番6号 環境生活課 TEL 32-6331 ※書類は返却できません

総合計画第5次基本計画見直しにかかる市民説明会

計画の見直し、改定を行うための素案についての説明会を行います
とき・ところ ●21日(火)=市民活動センター ●22日(水)=のぞみコミセン ●23日(木)=沼ノ端コミセン いずれも19時から 直接会場へ **定員** 各50人
詳細 政策推進課 TEL 32-6039

住民投票条例市民検討懇話会委員の募集

市政の重要課題について、市民の意思を直接確認する住民投票条例に規定する基本的な事項について審議します
対象 市内に勤務または在住する18歳以上の方(高校生、市議会議員、常勤の市職員を除く) **募集人数** 3人 **任期** 委嘱の日から6カ月程度 **申し込み・詳細** 8月31日(金)までに各コミセン・植苗ファミリーセンター、勇払出張所、市民自治推進課に設置の応募用紙(HPでダウンロード可)に必要事項を記入し、郵送、ファクス、Eメールで 〒053-8722 旭町4丁目5番6号 市民自治推進課 TEL 32-6156 FAX 34-7110 ※書類は返却できません

市長と直接意見交換

まちかどミーティング
市長が各町内会へ行き、地域のみなさんと意見交換します。今年は8月から開催します(詳細は4ページ)

まちづくりトーク
市が設定したテーマ・会場で直接市長と意見交換できます。まちかどミーティング同様、会場を訪れた方が自由に参加できます。昨年度はega oで国際交流をテーマに開催しました

市長出前講座
地域の団体やグループ、サークルなどの集まりに市長が訪問し、団体側が希望するテーマについて意見交換できます。希望する団体は市民自治推進課までお問い合わせください

ふれあいミーティング
年2回程度、各種団体と市長が直接意見交換し、相互理解を深めます。昨年度は、ふれあいサロンについて意見交換をしました

今すぐ伝えたい

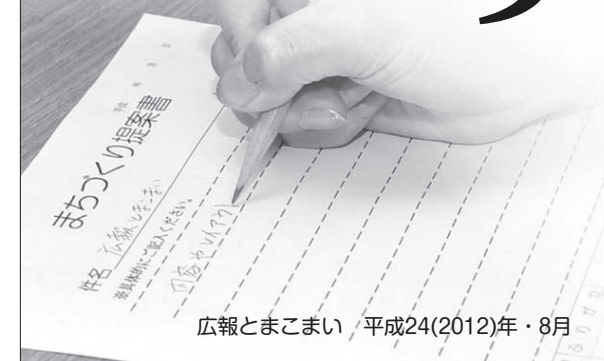
市民の声の受付
あなたの意見や要望をEメール、電話、ファクス、郵送または直接市民自治推進課へ提出できます
✉siminjiti@city.tomakomai.hokkaido.jp TEL 32-6152
FAX 34-7110 〒053-8722 旭町4丁目5番6号

まちづくりボックス
意見や要望をまちづくり提案書に記入し、市役所1階と勇払・のぞみ出張所、ega o 6階に設置してあるボックスに投函できます

市長Eメール
市長に直接Eメールで意見や提案を提出できます
✉mayor@city.tomakomai.hokkaido.jp

レポーター体験

市政レポーター (とまレポ)
公募で選ばれた市民から体験を通して感じた意見を提案してもらいます。今年度は6人が1年を通じて053大作戦～ステージ3～について体験します



まちかど


まちかどミーティングは、町内会を中心としたその地域に住むみなさんと市長が直接話すことができる貴重な場です。広くみなさんに知ってもらいたい、生活に深く関わるような重要施策について知ることができ、また、地域が抱える問題をテーマとして意見交換することもできます。

平成23年度は、財政健全化、家庭ごみ有料化、津波避難対策を全地区の共通テーマとして意見交換しました。

また、テーマとは別に、当日会場にお越しの方からも意見をお聴きします。みなさんからいただいた意見は、まちづくりの施策に生かしていきます。


みなさんの意見で改善されました

危険な陸橋下に事故防止の対応を
(平成23年9月29日 美園町地区)



陸橋の下の線路を横断する大人や子どもが多く、事故が起きる危険がある。防止するためのなんらかの対応を要望。今まで自由に人が行き来していた部分に、木の柵を設置しました

子どもが安心して利用できる遊歩道へ
(平成23年10月25日 拓勇地区)



遊歩道ひびきの道との交差点で子ども達が飛び出して危険。注意喚起を促す路面塗装か注意看板を設置して欲しいとの要望。路面塗装は冬期間雪で見えなくなるので、看板を設置しました

平成23年度の要望・回答はHPで見ることができます。
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> で市民自治推進課 検索

開催予定日 ■ 開催時間は18時30分～20時30分 (植苗地区は19時～21時) ~気軽に会場へお越しください~

とき	地区名	会場	町内会名
8/30日(木)	音羽町木場町	住吉コミュニティセンター	音羽町・双葉町・住吉泉・高丘泉・春日清水町内会、スプリングス高丘・第八区自治会
9/18日(火)	しらかば町	日新町町内会館	しらかば中央・しらかば西・日新町・日新中央・桜坂町町内会
9/20日(木)	沼ノ端	沼ノ端児童体育館	沼ノ端中央・東開・沼ノ端東雲町内会
9/21日(金)	弥生町	第七区総合福祉会館	弥生連合・矢代町町内会、第七区親交会
9/24日(月)	柏木町	川沿町総合福祉会館	柏木町・川沿町・宮の森町内会
9/26日(水)	錦町本町	アイビー・プラザ	一区・二区・本町・幸町・高砂町・大町寿町内会、王子中部ふたば会
9/27日(木)	山手町花園町	山手北光総合福祉会館	山手・山手北光・北光・花園・啓北・見山町東・見山町西町内会
9/28日(金)	拓勇	拓勇中央福祉会館	沼ノ端北栄・拓勇東・沼ノ端拓勇西町内会
10/12日(金)	勇払	勇払公民館	勇払自治会、パルプ町内会

とき	地区名	会場	町内会名
10/15日(月)	美園町	明野柳町総合福祉会館	美光・日の出三光・新明町・明野柳・新開明野元町町内会
10/17日(水)	植苗	植苗ファミリーセンター	植苗町内会連合会
10/18日(木)	錦岡	錦岡総合福祉会館	覚生・南錦岡・錦西・もえぎ町・すずらん・青雲・宮前・明徳四丁目・スプリングタウン・うぐいす団地・のぞみ・美原・明徳町1丁目町内会
10/22日(月)	元中野町旭町	旭町総合福祉会館	元中野・新中野・船見町港北・若草・旭町・汐見町・末広町・栄町町内会
10/23日(火)	澄川町	ときわ町総合福祉会館	澄川町・澄川西・ときわ錦糸町町内会
10/29日(月)	大成町光洋町	西町総合福祉会館	西町親交会・大成町公住・光洋町・あやめ・日吉町・糸井南・糸井西町内会
10/31日(水)	豊川町	桜木しらかば総合福祉会館	豊川・桜木町・しらかば東・日新草苗・有珠の沢町内会、糸井舎自治会

※樽前地区は今年度は開催しません。また、市長動向により日程を変更する場合があります。

わからないということにまちづくりのヒントがある

畑中 稔



経営者として、2児の父親として、現在は次世代育成支援対策推進会議委員としてふるさと苫小牧のまちづくりに積極的に参加している畑中稔さんにインタビューしました。

参加のきっかけは
 自分が子育て真っ最中のとき、偶然目に入ったのが「次世代育成支援対策推進会議委員」の募集。子育てについてわからないことも多く、困ったり悩んだりした経験を生かしたいと思っていました。また、子育てを含む福祉分野について学びたいと思い、審議会に参加させていただきました。このまちで子どもを産み育てたいと思えるようにするにはどうしたらよいのだろう。そのことを考えながら審議会委員として参加させていたいです。

これから参加する方へ
 どの審議会でも、私は最年少になります。親世代の方が多く、若い人たちの感覚が求められていることを感じています。日々の忙しい生活の中で大変ではありますが、多くの方、特に若い方に積極的に参加して欲しいと思います。私はたまたま審議会に参加していますが、今、まちづくりボックスとか、パブリックコメントとか、色んな方法でまちづくりに参加できますよね。自分に合った方法で参加して、一人でも多くの方の意見から議論を重ねていけば、苫小牧ならではの独自性のあるものではないかと思っています。

参加する意義・思い
 まちづくりに審議会委員として参加できて、本当に楽しいです。普通に仕事をしていたら接することのない方と意見交換し、自分にはない視点に気づくことで視野が広がり、人生勉強になって

市民自治とは
 今年の4月から、市民自治推進課で市民参加によるまちづくりについて担当させていただいています。市民自治って何だろう。考えると、本当に難しい問題ですよ。

このまちに住むみなさんが、まちづくりの主体となって一歩を踏み出していくこと、一人ひとりの実践を確実に積み重ねていくことが、未来の苫小牧を形作るのだと思います。

畑中さんの様に、「子育て中であるから次世代育成支援対策推進会議に参加してみよう。自分が体験した思いを伝えてみよう」といったことが、未来のまちづくりにつながっていくのではないかと思います。

参加への思い
 「市民参加が大切です」と言うことは簡単なのですが、実践するのは本当

これからの取り組み
 今回の特集では、意見を出したり参加したりするためのツールを一覧にしました。今は参加できなくても、実際に参加したいそのときに、どのような方法があるのかを知っていただくといいかなと思います。

中村 圭吾



市民自治によるまちづくりを、市民参加をはじめとする仕組みづくりからすすめている市民自治推進課 中村圭吾 主査にインタビューしました。

無理なくできることから新たな一歩を踏み出す

大切なことを考えたからです。みなさんがもっと参加しやすいような制度の設計や情報の発信が求められている時代です。市民であることが誇りに思えるまち「苫小牧」を築くために、みなさんとともにこれからは市民自治によるまちづくりに取り組みたいと思っています。

平成24年9月1日施行

苫小牧市

商店街の活性化に関する条例

ができました

詳細 商業観光課 ☎32-6445

商店街はこれまで、地域イベントの開催や街路灯の管理、清掃活動など市民生活に密接に関係した活動に取り組み、「地域コミュニティの担い手」として重要な役割を果たしてきました。しかし、その活動の中心となる地域の商店会は会員数の減少などによりその機能が低下し、市民生活への影響が懸念されています。今回は、商店街の活性化による市民生活の向上を目指して制定された本条例を紹介します



条例制定の経緯

平成22年度に、苫小牧市商店街振興組合連合会（市商連）が市議会に対し、「商店街活性化条例の制定を求める陳情」を提出したことを契機として、市商連や商工会議所との意見交換を経て制定された条例です



条例のポイント

- 商店街は地域において重要な存在であることを明確にし、商店街の活性化により市民生活の向上を図ります
- 商店街活性化に関しての役割を明確にし、互いに支え合う仕組みを作りました（右図参照）
- 特に商店会は、事業者の「商店会への加入」や「応分の負担と協力」などにより、その組織基盤の強化を図ります



条例の主な内容

※各条文の要旨です

基本理念（第3条）……まちぐるみで取り組もう

- 事業者、商店会、連合会が創意工夫と自助努力により、商店街活性化の主導的な役割を担うこと
- 事業者、商店会、連合会、経済団体および市が相互に連携するとともに、大型店および市民の協力のもとに商店街の活性化を推進すること

事業者の責務（第4条）……商店街はお店が主役です

- 魅力ある個店づくりが商店街の活性化に必要であることを認識すること
- 商店会への加入に努めること
- 商店街の活性化に関する取り組みに対し、応分の負担と協力を努めること

商店会の責務（第5条）……中心となって活性化へ繋げよう

- 地域のにぎわいと交流の場の提供に努めること
- 商店会への加入を促進し、組織の基盤強化に努めること

市の責務（第8条）……積極的なサポートを進めます

- 市は、基本理念にのっとり、商店街の活性化に必要な施策の実施に努めること

大型店の協力（第9条）……ともにまちを盛り上げよう

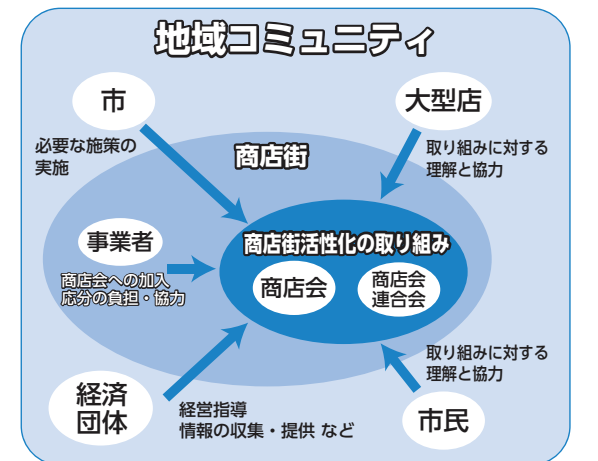
- 地域社会を構成する一員として、自らの社会的影響を認識し、商店街の活性化に関する取り組みに協力するよう努めること

市民の協力（第10条）……みんなで暮らしにうるおいを

- 市民は、商店街の活性化への取り組みが市民生活の向上に寄与することを認識し、その取り組みに協力するよう努めること

商店街を盛り上げていくためには、地域一丸となつての協力が必要となります。あなたの立場から商店街や苫小牧を元気にするために何ができるか考え、行動してみませんか？

本条例の全文は、ホームページでご覧になれます <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp> で商業観光課 検索



商店街から まちを元気に

苫小牧市商店街振興組合連合会
理事長 秋山 集一さん

この条例が制定されたことで、商店街に関わる方々の役割が明確になり、これからの商店街を支えていく基盤ができたと感じています。これを契機に市商連としても、商店会を通じた組織強化の働きかけを進めていきたいと考えています。

商店街は買い物だけでなく、交流や情報交換の場を提供しています。その機能を活性化することで、地域コミュニティを元気にし、市民の皆さんへ還元していくことが今後の目標となります。粘り強い活動を続けていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

次世代のための一歩を “One step for next generation!”

平成25年7月から 詳細 清掃事業課 ☎55-4077

紙類の資源物収集が始まります

～資源としての再利用で、更なるごみの減量を～

家庭ごみ有料化に合わせて、従来「燃やせるごみ」として収集していた紙類を資源物として収集を開始します。なお、現在収集している、缶類、びん類、ペットボトル、紙パック、プラスチック同様に、ごみ有料化後も、紙類を含めた資源物は無料で収集されます

新たに資源物となる紙類



※ 異物を包んだものや食品残さがついたものは回収できません

分別のポイント

燃やせるごみとして出すもの

- ・銀紙、カップラーメンのふたやお菓子の容器など、銀色加工されている紙
- ・ティッシュ・ウェットティッシュ・紙おむつ

その他の回収方法があるもの

- ・新聞紙、雑誌、段ボールなどの主要古紙は地域の集団回収に出しましょう
- ・紙パックは別途、資源物として別の収集日に回収します

ごみの出し方・分別方法をきめ細かに説明します ～出前講座・資源分別イメージDVD～

「有料化後のごみの出し方は？」「紙類の分別方法は？」「053大作戦で何をやるの？」などの、ごみの分別・排出で日ごろ、みなさんが疑問に思っていることや、知りたいことにお答えするために、出前講座を行っています。市民グループ、団体などの学習の場として、多数の申し込みをお待ちしています。また、紙類の資源物収集を開始することにより、新たな資源物の分別方法や排出方法をわかりやすく紹介するDVDを作成しました。市役所1階ロビーや清掃事業課HPで放映するほか、出前講座でも放映します。ご希望の方には貸し出しをしていますので、清掃事業課（☎55-4077）までご連絡ください

出前講座 ～申し込み～

対象 5人以上の市民グループ・団体など
申し込み・詳細 電話、ファクスで随時受け付け
減量対策課 ☎55-4266 ☎55-3455 清掃事業課 ☎55-4077 ☎55-3929



053ファイブショーin港まつり

8月10日(金)の港まつり開会式直前に053ファイブが登場。「ごみの分別はできているかな？」ステージ前に集まってね！

割りばしリサイクル

今年もビアガーデン会場で使用済み割りばしを回収し、リサイクルします。コピー用紙などの紙製品として再生されますので、会場に設置の回収BOXへ分別し排出してください



ゼロごみ推進室長 西田 浩一

新たな資源物「紙類」の分別にご協力ください

平成25年7月から新たな資源物収集に「紙類」が加わるようになります。この紙類も含めた資源物分別イメージDVDを新たに作成しました。正しい分別・排出方法をお知らせするため、DVDを有効活用しながら、町内会などでの説明会を行います。また、今後改訂する「クリーンとまこまい」などを通して、市民のみなさんにきめ細かな情報発信をまいります

monthly voice!!
今月の!!



8月ですよ！やってきましたね、夏本番！お祭りやイベント盛りだくさんの8月を暑さに負けず泳ぎ切るヒントがあるかもしれない「今月の!!」まちのこえをお届けします！

今月の塾!!

総合型地域スポーツクラブ
とまこまい・あそび塾

とまこまい・あそび塾は身近な地域ですべての住民が、スポーツに親しめる環境を地域住民が自らつくり育てる、*総合型地域スポーツクラブとして活動しています。沼ノ端地区の小学校や公園を主な活動場所に、陸上競技、サッカー、野球、少林寺拳法、剣道、ランニングなどのクラブ活動（スポーツ少年団）のほか、パークゴルフ、スポレック、タグラグビー、ユニホックなどバラエティーに富んだ活動が行われています。住んでいる地域に関係なく子どもからお年寄りまで誰でも参加することができるクラブです。

*文部科学省「スポーツ振興基本計画」で進める事業

とまこまいを元気にまちに

クラブではあそび・スポーツ文化をとおして、「楽しい場」づくり、「明るい和」づくり、「やさしい体力」づくりの3つの柱をテーマにしています。クラブマネージャーの島崎さんは、「活気ある地域・街づくりに一役買いたい」と話し、地域住人の交流や温かな和が広がり、誰もが、スポーツを通して元気になって欲しいと願い活動しています。



島崎鶴松さん

みんなのひろば

とまこまい日記

「まちのいいとこ」や「出来事」、たくさんお伝えします！

プラスチックのラケットとスポンジボールを使うソフトテニスの様な競技、「スポレック」。小さな子どもから、お年寄りまで楽しめます。▶



スポレック



▲楕円形のボールを使ってゴールに向かって走る「タグラグビー」。相手を掴んだり、タックルなどが無い安全なラグビーで、腰につけたタグを奪うことが、ラグビーで攻撃を止めるタックルのかわりになります。



ユニホック



▲大田将偉くん（中学2年・中央）は「子どもの面倒をみたりするのが好き」と話すように、年上の生徒が小さな子どもの面倒をよく見るので、子ども同士の交流・和も深まります。

連絡先 ☎55-0940



子どもの健やかな成長を願って

苫小牧市では毎年7月を「子供を守り心を育てる強調月間」と定め、非行や犯罪から子どもたちを守るための啓発活動を行っています。7月7日(土)には、街頭啓発集会在若草町の中央公園で行われ、小・中学校や町内会など109団体の参加がありました。会場では、啓発標語の表彰式のほか、各学校での取り組みや決意表明が元気に行われ、まちぐるみで子どもを育てていく決意を新たなものにしました。



有名画家たちの筆使いを間近で特別展「光から夢をたどって」

7月14日(土)から8月19日(日)まで博物館で、特別展「光から夢をたどって～印象派からエコール・ド・パリまで～」が開催されています。モネの「睡蓮」など印象派の作品から、フジタ、ピカソなど近代の著名な画家の作品まで、19～20世紀前半にかけて描かれたフランス近代美術の名画23点が展示されています。美の巨匠たちが描き出した芸術の世界を、会場で感じてみませんか？

*特別展は無料で観覧できます



さらに充実 苫小牧ホッキ炙りめし

7月2日(月)に、「苫小牧ホッキ炙りめし」の2012年新バージョンの発表会が行われました。昨シーズンは7,900食を売り上げ、ご当地グルメとして定着してきた炙りめしですが、今回さらに店舗独自の副菜やデザートを追加する形でルールが見直されました。苫小牧でしか食べられない贅沢な味わいで、更なる交流人口の呼び水として期待される「苫小牧ホッキ炙りめし」は、市内6つの飲食店がそれぞれの工夫を凝らし、来年4月まで提供されています。

今月の稽古!!

8月の苫小牧と言えば、何といっても港まつり！今回は、祭りの華、市民おどりパレードの練習現場に密着してきました！



今回取材したのは、苫小牧駒澤大学チームの練習です。市民おどり、とまこまいサンパともに初めて踊る学生がほとんどで、振りを覚えるのに四苦八苦しながらも、留学生を含む約20人が笑顔で練習に取り組んでいました。講師の一人である石垣さんは「最初は恥ずかしいかもしれないけれど、思い切って楽しんで踊って欲しいですね」と参加者にエールを送ってくれました。市民おどりパレードは8月11日(土)の午後からスタートします。飛び入り参加も大歓迎ですよ！



講師 石垣 紀代さん (美光町内会同好会)



「行政改革プラン」平成23年度の取組結果について

【詳細】 行政監理室 ☎ 32-6169

行政改革プランは、財政健全化と行政改革の推進を目的に平成22年度から平成26年度までの5年を期間として全69項目の取組を実施する計画です。
この度、行政改革プランの2年目となる平成23年度の取組結果がまとまりましたので、お知らせします。

効果額の計画と実績			
	平成22年度	平成23年度	累計
計画	211,889千円	242,999千円	454,888千円
実績	397,984千円	449,102千円	847,086千円

- ### 平成23年度 of 主な取組内容
- 補助金、負担金、使用料、手数料の見直しを実施しました
 - 新学校給食共同調理場の調理業務を委託しました
 - 市営バス事業を移譲しました
 - 総合体育館へ指定管理者制度を導入しました

今後の行政改革プラン

行政改革プランは、平成25年度、26年度を後期取組期間としており、24年度までの各項目の進捗よく状況などの精査を行い、新たな項目の追加などを含めた見直しを予定しています。また、この見直しを行うにあたり、平成24年6月7日に市長から行政改革推進審議会へ意見を求める諮問がされました。
取り組みの結果や、行政改革推進審議会についての詳細は、行政監理室行革担当のホームページをご覧ください。

市営住宅偶数月の募集

募集住宅一覧表						
	団地名	築年	構造・規模	浴室	家賃(円) ※2	単身等入居
※1	沼ノ端641番地の3 公住2	昭和43年	2DK	※1	3,300~6,600	※3
					3,000~5,900	
	勇払11番地 公住8-169	昭和51年	3DK	7,400~14,600		
				7,400~14,600		

※1 ①②=浴室なし ③④=浴室あり (浴槽自己負担)
※2 家賃は収入によって決定
※3 ①②=単身者 (24年4月1日時点で56歳以上)、2人以上の世帯の申し込み可 ③④=単身者の申し込み不可

留意事項
●いずれも暖房なし、給湯なし (取り付け可)、プロパンガス
●収入基準などにより入居できない場合あり
●入居者 (同居者) が暴力団員の場合は入居申し込み不可
●一般申込者で現在空き待ちの方も申し込み可
●申し込み多数の場合は抽選により決定 (市職員による公開抽選)
●①は居宅死亡住宅
抽選日時・場所 = 8月22日(水) 18時30分～ 市役所4階会議室

申込書配布・申し込み先・詳細
8月13日(月)～17日(金)に直接または郵送 (消印有効) で ※フ
ァクス不可 ☎053-8722 旭町4丁目5番6号 住宅管理課
(市役所4階) ☎32-6316

第6回市議会定例会

【詳細】 議会事務局 ☎ 32-6785

苦小牧市商店街の活性化に関する条例の制定を原案と取り可決。「苦小牧市税条例の一部改正」なども可決成立

第6回市議会定例会は6月21日(水)から29日(金)まで開かれ、議案19件、報告17件、陳情5件、要意見書5件などの審議が行われました。また、矢嶋議員の副議長辞職に伴い苦小牧市議会副議長選挙なども行われました。

一般質問では5会派16人と無所属1人の議員により、災害廃棄物の受け入れ、生活保護の運用、公共施設の再配置、総合窓口サービス、学校給食の安全性などについて質問があり、議論が行われました。

また、各常任委員会・特別委員会では陳情の審査のほか、CAP PROGRAM PART I (平成24年度版)、053大作戦「ステーション3」の取組状況、日新町市営住宅における事故、米軍機訓練移転、防災組織及び災害時対応など質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

◆議会人事

矢嶋議員の副議長辞職が報告され、自治法の規定による選挙で副議長に岩田典一議員が当選しました。

また、常任委員会の所属変更として、総務委員会所属の金澤俊委員と文教経済委員会の岩田典一委員の入れかえを決定しました。

さらに、安全・安心のまちづくりに関する特別委員会では、岩田典一委員が辞任し、矢嶋議員が選任されました。

◆報告

寄附金の基金積立や損害賠償請求事件に係る弁護士費用の確定による平成23年度一般会計補正予算(第11回)、ハイランドスケートリンク閉鎖に伴う他施設の施設管理費及び燃料高騰に伴うスポーツ施設への助成金の増額による平成23年度一般会計補正予算(第12回)、損害賠償金の基金積立による平成24年度一般会計補正予算(第1回)、市営バスの

◆議案

〔平成24年度一般会計補正予算〕
矢代道路事務所移転に伴う建物解体及び舗装撤去工事費2千850万円、公立小中学校の校舍及び体育館の耐震改修計画・耐震補強設計費3千450万円、青柳中学校校舎増築実施設計費800万円、北海道の補助金による障害者自立支援対策推進事業費792万4千円など総額1億1千436万5千円の増額及び障害福祉及び児童手当・児童保育の新システムの導入などの債務負担行為の追加と、小中学校整備事業の地方債の変更について原案と取り可決されました。

〔条例の制定及び一部改正〕
商店街活性化の基本理念を定める「苦小牧市商店街の活性化に関する条例」、ふるさと農園の管理運営を明確にした「苦小牧市ふるさと農園条例」の制定について原案と取り可決されました。

また、法律などの改正に伴う「苦小牧市税条例」の登録及び証明に関する条例、「苦小牧市印鑑の登録及び証明に関する条例」、「苦小牧市個人情報の収集及び目的外利用などの規制の整備に伴う「苦小牧市個人情報保護条例」、所掌事項の追加に伴う「苦小牧市特別職議員報酬等審議会条例」、助成対象の拡大に伴う「苦

事故に係る賠償金の決定による平成24年度一般会計補正予算(第2回)、平成24年度苦小牧市沼ノ端北土地区画整理事業特別会計補正予算(第1回)についての専決処分が報告承認されました。

また、苦小牧市税条例及び苦小牧市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正、市営バス民間移譲に伴う土地及び財産の譲渡、市営バス車内の人身事故及び市有自動車の人身事故に伴う2件の損害賠償額の決定の専決処分の報告も承認されました。

さらに、平成23年度苦小牧市一般会計予算に係る繰越明許費の繰り越し、市営住宅の明け渡しと滞納家賃の支払いを求める訴えの提起、市有自動車の物損事故に伴う損害賠償額の決定の専決処分、出資法人などの経営状況が報告されました。

このほか、厚生委員会に付託された陳情11件の審査結果、安全・安心のまちづくりに関する特別委員会に付託された陳情5件の審査結果の報告が行われました。

◆陳情

〔今議会に提出された案件〕(カッコ内は付託された委員会)
趣旨採択
●市が学校給食及び保育園で提供する給食について放射線物質の検査を行うことに関する陳情(安全・安心のまちづくりに関する特別委員会)
●震災瓦れき受け入れ問題に関する陳情
●震災瓦れきの処理受け入れの見直しに関する陳情
●苦小牧市の災害廃棄物受け入れに関する隣接市町村への説明責任に対する陳情(いずれも安全・安心のまちづくりに関する特別委員会)
〔前回までに提出された案件〕
趣旨採択
●市独自制度(地域生活支援事業)の移動介護において、ヘルパーによる障害者所有の自家用車を運転することに對する報酬の算定を禁止しない改正の早期実施を求める陳情(厚生委員会)

◆意見書

「北海道地域最低賃金の見直しを求める要望意見書」ほか4件が原案と取り可決され、関係機関に提出されました。

市長コラム

勇往邁進

苦小牧市長 岩倉博文

応援を力に 世界へはばたけ

6月29日(金)に、卓球男子団体の日本代表としてロンドンオリンピックに出場する丹羽孝希選手の壮行会・表敬訪問が市役所で行われました。卓球一家に生まれ育った丹羽選手は、市立緑小学校在学中から恵まれた動体視力で才能を開花させ、青森山田中・高等学校に進学し、現在は高校3年生です。今回は、世界ランキング一位の馬龍選手(中国)を破り、夢のオリンピック出場を見事勝ち取りました。

「プレッシャーはまったく感じない。お世話になった方や苦小牧市民のためにメダルを取れるよう頑張りたい。応援よろしくお願ひします」と挨拶する姿は、自己研鑽の積み重ねに裏付けられた力強い自信を感じ、非常に頼もしく思うと同時に、苦小牧から熱いエールを送ることを約束しました。



丹羽孝希選手(左)と岩倉市長(右)。丹羽選手は、市立緑小学校在学中から恵まれた動体視力で才能を開花させ、青森山田中・高等学校に進学し、現在は高校3年生です。今回は、世界ランキング一位の馬龍選手(中国)を破り、夢のオリンピック出場を見事勝ち取りました。

スポーツは私たちに多くの感動を与えてくれます。その最高峰の舞台に、苦小牧っ子の丹羽選手が高校生という若さで出場を決め、メダルを目指していることをとても誇りに思います。第2、第3の丹羽選手が生まれるよう、これからもスポーツの振興に努め、夢・希望・勇氣あふれる「スポーツ都市苦小牧」を目指します。

第57回 とまこまい港まつり

とまこまいが 8月10日(金)～12日(日) 中央公園(若草町)ほか

苦小牧の夏を彩る港まつりは、今回で57回目を迎え、8月10日(金)から12日(日)まで若草町の中央公園をメイン会場に開催します。

まつりの初日には、ハスカップレディの発表や、夜を幻想的に演出する「道新納涼花火大会」などを行います。2日目は苦小牧おどり、「市民おどり」、3日目には一番人気の「ポートカーニバル」& マーチングフェスティバルを行います。

ステージでは子どもに人気のキャラクターショーのほか地元出身の歌手やバンドの皆さんによるライブステージを開催します。

メイン会場では、ちびっこ広場など楽しく遊べるコーナーをたくさん用意しています。また、好評の「港まつりフォトコンテスト」を今年も開催します。期間中に熱気あふれるまつりの様子を撮影し、応募してみませんか

詳細 港まつり実行委員会事務局 ☎ (33) 2233

10日(金)	とまこまい港まつり開会式 ハスカップレディ発表 市民吹奏楽団サマーナイトコンサート 歌謡ショー 道新納涼花火大会
11日(土)	キャラクターショー 歌謡ショー 市民おどりパレード
12日(日)	マーチングフェスティバル ポートカーニバル 市民おどりなどの表彰式 歌謡グランドショー

港まつり公募ポスター展
と き 8月9日(木)～12日(日) 10時～19時
ところ 駅前プラザegao 7階

健康

暮らし

福祉

相談

催し・講座

スポーツ

休日当番病・医院

診療時間			
内科、外科=9時～17時 歯科=9時～12時			
日	分類	病・医院名	電話番号
5日(日)	内科	桜木ファミリークリニック	71-2351
	外科	ハート整形ペインクリニック	38-7000
	歯科	ファミリー歯科クリニック	68-0418
12日(日)	内科	吉田内科医院	73-6233
	外科	同樹会苫小牧病院	36-1221
	歯科	うのデンタルクリニック	61-4618
19日(日)	内科	方安庵青雲町クリニック	61-5555
	外科	苫小牧日翔病院	72-7000
	歯科	江畑歯科クリニック	33-3999
26日(日)	内科	加藤胃腸科内科クリニック	35-2125
	外科	苫小牧東部脳神経外科	53-5000
	歯科	大原歯科医院	74-0830
9/2日(日)	内科	勤医協苫小牧病院	72-3151
	外科	みらい整形ペインクリニック	53-7100
	歯科	尾形歯科医院	36-5984
9日(日)	内科	苫都病院	34-2135
	外科	同樹会苫小牧病院	36-1221
	歯科	沖歯科医院	72-8558

ホームページでもご覧になれます
 医師会 <http://www.toma-med.or.jp/>
 歯科医師会 <http://www.tomashi.org/>
 詳細 市健康支援課 ☎32-6407

夜間・休日急病センター

所在地	旭町2丁目 ☎35-0001
診療科目	内科、小児科
区分	診察時間
平日	午後7時～翌朝7時
土曜日	午後2時～翌朝7時
休日	午前9時～翌朝7時

●BCG接種(料金無料) 詳細:健康支援課 ☎32-6407

日 時	会 場	対 象	その他
13日(月)、27日(月) 接種開始時間=いずれも14時～(受付=13時30分～14時30分)	教育・福祉センター 直接会場へ	生後3～5か月の乳児	(注)参照
(注) 接種できない方 ●ジフテリア・百日せき・破傷風予防接種後6日、ポリオの予防接種後27日以上たっていない方 ●37.5度を超える発熱があったり、重い病気の方や以前に予防接種で強いアレルギー反応があった方 ※母子健康手帳、予防票、バスタオルを持参し、保護者同伴。接種後27日間は他の予防接種は受けられません			

●保健所の相談、検査 会場・詳細:苫小牧保健所 ☎34-4168

名 称	日 時	内 容	申し込み
精神保健相談	2日(木)	専門職員の面接相談	予約必要
思春期精神保健相談	13日(月)		
女性の健康相談	毎月19日(土・日曜日、祝日の場合は次の平日)	妊娠、出産、子育てや思春期、更年期などの心身の健康相談	予約必要
総合保健・医療相談	月～金曜日 ※祝日を除く	保健、医療、福祉などの相談	随時受付
肝炎ウイルス検査	7日(火)	感染が疑われる方は無料 ※詳細はお問い合わせください	予約必要
骨髄バンク登録	7日(火)、21日(火)	13時～30分程度 対象=18歳以上54歳以下	
HTLV-1抗体検査	7日(火)	採血後、約20日後に結果をお知らせします	予約は 35-7474
H I V 抗体検査	7日(火)、8日(水) 21日(火)	検査(採血)後、約90分で検査結果をお知らせする予定	

●保健センターの健康診断 会場・詳細:保健センター ☎35-0001

名 称	日 時	料 金	対 象	内 容	その他
生活習慣病予防相談	随時受付	無 料	市 民	保健師による健康相談	事前連絡必要
食生活相談	21日(火) 13時30分～14時30分				
総合健康診断(短期人間ドック)	月～金曜日(祝日を除く) 受付=8時～	21,735円(本市国保加入者 20,160円)	希望者	医療コンピューターによる検査	
特定健診・後期高齢者健診・生活機能評価	7日(火)、24日(金)、★9月3日(月)=いずれも8時～10時30分 26日(日)=9時～9時30分 定員=各40人		加入保険により異なります	血液検査など	(注)参照

(注)「特定健診・後期高齢者健診・生活機能評価」については各加入保険先から送付される案内をご覧ください

●がん検診のお知らせ 詳細:健康支援課 ☎32-6410

苫小牧市における死亡原因の第1位は「がん」です。2人に1人はがんにかかり、3人に1人はがんによって亡くなっています。症状がなくても「がん検診」を受診し、早期発見・早期治療につなげましょう

対象	胃・肺・大腸・乳がん検診=40歳以上 子宮がん検診=20歳以上(乳・子宮がんは2年に1回偶数年齢になる方が対象) ※P12「がん検診」をご覧ください
----	----------------------------------------------------------------------------------

●国民健康保険加入者の特定健康診査を実施 詳細:国保課 ☎32-6425

生活習慣病予防を目的とした特定健康診査の受診券を対象者に送付しています。同封の案内文書で詳しい受診方法や健診実施機関などについてご確認ください ※保健センターでは、休日・夜間に受診できる日があります

受診日時	対 象	料 金	持 ち 物
平成25年1月31日まで	国民健康保険加入者で今年度40歳以上の方	無料	保険証・受診券

※年度内に75歳に到達する7～11月生まれの方は誕生日の前日までに受診してください

●健康相談、健康教室(料金無料) 詳細:健康支援課 ☎32-6410

名 称	日 時	会 場	内 容	その他
市民健康相談	6日(月) ★9月3日(月) いずれも9時30分～11時30分	市役所 2階談話室	体脂肪・血圧測定、保健指導、栄養相談	直接会場へ
市民健康教室	2日(木) 13時～	沼ノ端コミュニティセンター	植苗病院精神科 高塚望医師による「もの忘れ?認知症?～原因と予防対策、教えます!～」の講演、保健師による健康指導と血圧測定	
40歳からの栄養相談	29日(水) 9時30分～11時30分 ★9月12日(水) 13時30分～16時30分	教育・福祉センター	体脂肪・筋肉量・血圧測定、メタボリックシンドロームを予防する食生活のポイント・カロリー計算などの栄養相談(1人45分程度)	前日までに健康支援課へ(申し込み順)

●赤ちゃんのための健診・教室(会場=教育・福祉センター、料金無料) 詳細:健康支援課 ☎32-6411

名 称	日 時	対 象	内 容	その他
パパママ教室	26日(日) 10時～12時	妊娠4～7カ月の初妊婦とその夫 30組 抽選	もく浴実習、お父さんの妊婦体験(Tシャツ着用)、ビデオ学習	9日(木)、10日(金)に健康支援課へ
赤ちゃん教室「2か月児」	30日(木) 9時30分～11時30分	24年6月生まれの子と親定員=40組 申し込み順	離乳食の進め方、赤ちゃんの育ち方、母親交流会	開催日の2日前までに健康支援課へ
赤ちゃん教室「7か月児」	10日(金)、17日(金) いずれも14時15分～16時	24年1月生まれの子と親2日間とも出席できる方 定員=30組 申し込み順	10日=赤ちゃんと遊び、発達を考える、母親交流会 17日=離乳食の進め方、歯を守る	
赤ちゃん教室「12か月児」	24日(金) 9時30分～11時	23年8月生まれの子と親定員=30組 申し込み順	元気に遊ぼう親子遊び、母親交流会	対象者に通知
「1歳6か月児」健康診査	21日(火) ①9時30分～10時45分 ②13時～14時30分 22日(水) 9時30分～10時45分	23年1月生まれの子(2歳未満の未受診児について)もご相談ください	心身の発達状況の確認	
「3歳児」健康診査	22日(水) 13時～14時30分 23日(木) ①9時30分～10時45分 ②13時～14時30分	21年7月生まれの子(4歳未満の未受診児について)もご相談ください		

●がん検診 詳細:健康支援課 ☎32-6407・32-6410 保健センター ☎35-0001

実施がん検診	日 時	会 場	定 員	申 込 み						
子宮・乳・胃肺・大腸	★9月6日(木) 受付場所・時間 ●市役所1階ロビー=7時～7時20分 ●のぞみコミセン=7時15分～7時45分 ※札幌の会場まで無料バスで送迎	北海道対がん協会	50人	6日(月)～20日(月)に健康支援課へ(申し込み順)						
乳	2日(木)、9日(木)、16日(木)、23日(木)、30日(木) いずれも14時～14時30分受付	保健センター	各10人	大腸がんは7日前、その他は前日までに保健センターへ(申し込み順)						
胃・肺・大腸	7日(火)、24日(金)、★9月3日(月)=いずれも8時～10時30分 26日(日)=9時～9時30分(肺・大腸がんのみ)		胃・肺のみ=各20人							
	8日(水) 9日(木) 10日(金)		胃・肺のみ 各回25人							
検診名	胃がん	肺がん	大腸がん①	乳がん①	子宮頸がん①	子宮体部がん	大腸がん②	乳がん②	子宮頸がん②	
対 象	24年4月1日から25年3月31日までに以下の年齢になる方(乳・子宮がんは偶数歳になる方)						24年4月1日時点で40、45、50、55、60歳であった方(乳がんは女性のみ)		24年4月1日時点で20、25、30、35、40歳であった方	
内 容	レントゲン撮影	問診と便潜血検査	マンモグラフィ(X線)と視触診による検査	頸部(けいび)細胞診検査	体部細胞診検査	大腸・乳・子宮頸がん検診は、同一年度内に①か②のどちらか一方しか受診できません				
料 金	1,500円	200円(かくたん検査は400円追加)	400円	2,000円	1,700円	1,000円	700円	無料		
無料の方 ●生活保護を受けている世帯の方 ●市民税がかかっていない世帯の方で「がん検診等自己負担金無料証明書」(印鑑を持参し健康支援課、勇弘・のぞみ出張所で事前申請必要)をお持ちの方 ●受診時に70歳以上の方(保険証・免許証など年齢がわかるものをお持ちください) ●一定の障がいがある65歳～69歳の方で「後期高齢者医療被保険者証」をお持ちの方										
無料クーポンと保険証などの身分証明書ををお持ちください										

※がん検診は市内医療機関でも実施しています。平成24年度「わが家の健康カレンダー」でご確認ください。

広 告

広 告

健康

内臓すつきり教室

調理実習、運動実技、血液検査、個別相談などを行なう
8月28日(火)～11月27日(火)のうち計8回
1回2時間
所教育・福祉センター、総合体育館、保健センター
30歳～64歳の方 定員20人 申し込み順
8月1日(水)～14日(火) (土・日曜日を除く)に電話またはHPで 健康支援課
☎(32)6410

お財布とからだにやさしい料理講座(おやつ編)

8月24日(金)、31日(金) 計2回 いずれも10時～12時
所教育・福祉センター 30歳～69歳の方
※未就学児の託児(定員5人)
定員20人 申し込み順
8月1日(水)～14日(火) (土・日曜日を除く)に電話またはHPで 健康支援課
☎(32)6410

受給者証の更新はお早めに

特定疾患医療受給者証(白色・ピンク色)、ウイルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給者証(緑色)、ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証(水色)は10月1日(月)に更新されますので、9月28日(金)までに忘れずに申請してください
申請 苫小牧保健所 ☎(34)4168
詳細 苫小牧保健所 ☎(32)7111

墓参時のお知らせ

供物やごみを放置すると、クマやカラスなどにお墓が荒らされたりしますので必ず持ち帰りましょう
■墓参臨時バスを運行します
運行 8月13日(月)、14日(火)
運賃 ・高丘霊園前まで 大人220円、子ども110円 ・第二霊園管理棟前まで 大人270円、子ども140円 ※各種定期券、昼間カードは使用できません。無料乗車証および高齢者優待乗車証や高齢者フリーパスは利用できません。両日ともにワンコインバス適用のため小学生 50円、中学生 100円
運行時刻 下表のとおり
運行経路 バスターミナル
ル2番ホーム7番乗り場⇄表町5丁目⇄王子総合病院前⇄緑跨線橋⇄緑町郵便局前⇄市立病院通⇄公園前⇄高丘霊園前⇄第二霊園入口⇄第二霊園中央東⇄第二霊園東⇄第二霊園西⇄第二霊園中央⇄第二霊園管理棟前

Table with 3 columns: 高丘霊園, 第二霊園管理棟前, バスターミナル. Rows show departure times for various routes.

※お盆期間中は交通渋滞解消のため、高丘第二霊園内の一部を一方通行とします
詳細 環境生活課 ☎(32)6333

8月は「食品衛生月間」

清潔・迅速、冷却加熱と殺菌を守り食中毒を防ぎましょう
詳細 環境生活課 ☎(32)6333

高齢者を対象に住民結核健康診断を実施

詳細 健康支援課 ☎32-6407

対象 苫小牧市に住居登録があり、職場などで健診を受けられない、25年3月31日までに65歳以上になる方
料金 無料 直接会場へ
検査方法 レントゲンによる間接撮影
その他 健診で精密検査が必要と判定された方は、医療機関での保険診療が必要になります。広報車によるお知らせは行わないのでご注意ください

Table with 3 columns: 実施日, 時間, 会場. Lists dates and locations for tuberculosis health checkups.

親子デンタル教室

「虫歯にならないための子育てを考えよう」の講演と歯科衛生士による歯磨き指導
8月8日(水) 13時～15時(受付は12時50分まで)
所教育・福祉センター
1歳～1歳6カ月の子どもと保護者
定員30組 申し込み順
持参品 健康手帳、乳児用歯ブラシ
申請 8月6日(月)までに 健康支援課 ☎(32)6411

暮らし

平和を願って

平和祈念式典
戦争の悲惨さと平和の大切さを考えるための式典を開催します
8月15日(水) 11時55分～(受け付けは11時15分)
所市民会館
■黙とうのお願い
原爆投下と終戦の日(8月6日)に1分間の黙とうをお願いします
・広島市原爆投下の日 8月6日(月) 8時15分～
・長崎市原爆投下の日 8月9日(木) 11時2分～
・終戦の日 8月15日(水) 12時～
詳細 社会福祉課 ☎(32)6354

無縁仏供養法要

8月21日(火) 13時30分
所高丘第一霊園(無縁仏供養碑前) 直接会場へ ※貸し切りバスも運行します

衛生的で快適な生活環境を守るために

■井戸水を利用している方
・色・濁り・臭い・味の変化を毎日点検する
・年一回以上水質検査を受ける
・動物などの立ち入りを防ぎ、エキノコックスなどの汚染を防止する
・塩素滅菌器の点検を行う
■ハチに注意しましょう
・家の軒下などハチが頻繁に出入りするところには近づかない
・黒い色や香水、ヘアスプレーなどの匂いにも反応するので急いでその場を離れる
・巣を見つけたら建物の所有者が責任を持って駆除業者に連絡する
・刺された場合は、流水で洗い毒液を絞り出し、速やかに医療機関で診察を受ける
詳細 環境生活課 ☎(32)6333

米トレーサビリティ法について

安全性を欠く米や米加工品の流通を防ぎ、流通ルート特定するため、産地情報を消費者や取引先に伝えることを義務付けるものです。詳細は左記へお問い合わせください
詳細 北海道農政事務所苫小牧地域センター ☎(32)5345 市安全安心生活課 ☎(32)6304

自衛官募集

募集種目 ①自衛官候補生(男子) ②自衛

官候補生(女子) ③一般曹候補生 ④航空学生

① 18歳～26歳 ② 18歳～20歳 ※年齢は①②は採用予定月の1日現在、③④は平成25年4月1日現在
① 1年間を通じて ②③④ 18月1日(水)～9月7日(金)
① 受け付け時通知 ② 9月23日(日)～26日(水)のうち指定する1日 ③ 9月17日(月) ④ 9月22日(土)
詳細 自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所 ☎(32)3725

8月の献血

Table with 3 columns: 日, 時間, 場所. Lists blood donation events for August.

※日程が変更になる場合があります
市献血推進協議会(社会福祉協議会) ☎32-7111
市健康支援課 ☎32-6407

広告

広告

暮らし

国民年金のお知らせ

■年金を増やしませんか？
加入中の方や年金受給前の方が老齢基礎年金に上乘せして年金額を充実させる制度として「付加年金」、「国民年金基金」、「確定拠出年金(個人型)」、「国民年金基金」、「確定拠出年金(個人型)」があります

苫小牧浴場組合活性化事業

- ①ラベンダー湯 8月12日(日)
②夏休み子どもふれあい入浴 8月1日(水)～15日(水)
③親子ふれあいデー 毎週土曜日
④道民家庭の日 毎月第3日曜日

国民健康保険のお知らせ

詳細 国保課 ①②= ☎32-6418 ③= ☎32-6425 ④= ☎32-6428

①国民健康保険証の郵送について

10月の保険証更新から、簡易書留での郵送を希望される方は申し込みが必要です。申し込みのない方は、今までどおり普通郵便で送付します。

※すでに申し込みをされている方は申し込みは不要です。
申し込み方法 ●窓口(市役所21番窓口、勇払・のぞみ出張所)で申し込み場合=保険証を持参し、備え付けの申し込み用紙に必要事項を記入 ●郵送で申し込む場合=保険証の記号・番号、住所、世帯主の氏名、電話番号を記載し「簡易書留希望」と明記して、はがきまたは封書で 〒053-8722 旭町4丁目5番6号 国保課 ※電話での申し込みは不可。簡易書留は受け取りの際に受領印が必要です。不在などが続き、受領期間が過ぎると市役所に返送されます 申し込み期限 9月1日まで

②入院や高額な外来診療を受ける場合は申請を

入院や高額な外来診療を受けたときに、病院での支払いが高額療養費の自己負担限度額で済む「限度額適用認定証」と入院時の食事代を減額する「標準負担額減額認定証」を交付します。現在入院中の方は早めに申請してください。 ※認定証の有効期限が切れた方も改めて申請が必要です

対象 ●国民健康保険加入者で70歳未満の方=限度額適用認定証 ●国民健康保険加入者で住民税非課税世帯の方=限度額適用・標準負担額減額認定証

申請に必要なもの 国民健康保険証、現在お持ちの認定証、印鑑 ※住民税非課税世帯の方で過去1年間の入院期間が90日間を超える方は、ほかに入院期間を確認できる領収書または入院期間証明書が必要です

申請場所 国保課(市役所1階21番窓口)、勇払・のぞみ出張所

③国民健康保険高額療養費について

医療機関に支払った1カ月の自己負担額が一定の額(自己負担限度額)を超えた場合、申請により超えた額が高額療養費として支給されます

●自己負担限度額について 自己負担限度額は右表のとおり、年齢や収入状況に応じて決まります

自己負担額の合算について

1カ月(1日から月末まで)の間に、同じ世帯の中で複数の方が受診した場合や通院と入院があった場合、複数の医療機関を受診した場合などは自己負担額を合算することができます

70歳未満の方は、次の①～④のとおり自己負担額を分け、21,000円以上のもののみ合算できます

①受診者ごと ②医療機関ごと(院外処方箋による調剤分は処方箋を出した医療機関に合算する) ③通院、入院ごと ④内科、歯科ごと

70歳以上75歳未満の方は、金額に関係なく合算できます。ただし、外来の場合、受診者同士で合算することはできません

●入院や高額な外来診療を受ける場合

国保が発行する「限度額適用認定証(限度額適用・標準負担額減額認定証)」を医療機関の窓口で提示することで、自己負担限度額までの支払いになります。「限度額適用認定証(限度額適用・標準負担額減額認定証)」を提示しないで、医療費総額の1割または3割を医療機関に支払った場合は、従来どおりの高額療養費の支給申請が必要になります

申請に必要なもの 保険証、領収書、世帯主の振込先口座番号がわかるもの

申請場所 国保課(市役所1階20番窓口)、勇払・のぞみ出張所

※要件など詳細はお問い合わせください

④一部負担金の減免・猶予

災害により資産に重大な損害を受けたり、倒産や失業による収入の減少で生活が困窮し、一時的に生活保護に準じる状況にある世帯で、病院や薬局の窓口での自己負担金の支払いが困難な場合は、自己負担金の減額、免除または猶予を申請することができます

提出書類 申請書、収入についての証明書などが必要。※書類審査に時間を要しますので病院などにかかる予定の方は早めに相談してください

減免などの期間 3カ月以内(猶予された一部負担金は猶予後6カ月以内に支払うこととなります) ※要件や提出書類の詳細はお問い合わせください

表1 70歳未満 自己負担限度額(月額)

Table with 3 columns: 区分, 世帯単位 (3回目まで, 4回目以降), 金額

表2 70歳以上75歳未満 自己負担限度額(月額)

Table with 3 columns: 区分, 外来(個人単位), 外来+入院(世帯単位), 金額

※当月を含む過去12カ月間に、高額医療費に該当した月が3回以上あった場合、4回目から軽減された限度額になります

8月の無料相談

Table with 2 columns: 内容・会場, とき(申し込み・詳細)

苫小牧合同企業面接会 出展企業を募集

全国に向けて求人情報を発信する出展企業を募集(採用予定のある市内の企業)
9月30日(日) 10時～16時
所 グランドホテルニュー王子
定 40社 抽選

創意工夫功労者表彰

文部科学省では優れた創意工夫により、職域で科学技術の進歩・改良に寄与した

毎月勤労統計調査特別調査

厚生労働省では、7月31日現在で常用労働者を4人まで雇用している事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。8～9月に統計調査員が訪問します。8～9月に統計調査員が訪問します。8～9月に統計調査員が訪問します。

広告

広告

暮らし

行政相談委員会にご相談を

年金、登記、道路、河川、郵便など、国の行政サービスに関する苦情・要望・意見をお聞きします。行政相談委員会に直接または電話、手紙でお伝えください

指定排水設備工事事業者

新規 名株株式会社 矢野電器 代表者 阿部 健一 住所 勇払郡むかわ町穂別46番地 145(45)2011

福祉

児童扶養・特別児童扶養・障害児福祉手当について

継続の届け出はお早めに

定30人 申し込み順 持歯ブラシ、手鏡 申請 8月1日(水)～17日(金)に電話で 福祉課 6347

あけの保育園子育てルーム

牛乳パックで手作りおもちゃを作る 8月28日(火) 14時～15時30分 対0～1歳の子どもと保護者

赤ちゃん広場「親子でスキップ」

オイルを使ったマッサージュを体験する 8月29日(水) 14時～15時 対3～10カ月の子どもと保護者

8月の自動車免許講習

Table with columns for lesson type (優良講習, 一般講習, 違反者講習, 初回更新者講習) and dates/times.

交通安全センター 苫小牧警察署 35-0110 http://www.tomakomai-syo.police.pref.hokkaido.lg.jp/

今月の納期・夜間納税相談

Table with columns for tax type (市・道民税, 国保税) and dates/times for payment and consultation.

8月の水道の当番業者

Table with columns for date, contractor name, and phone number.

国登録有形文化財指定「森林記念館」を無料一般公開! 8月31日(金) 9時～16時 詳細 北大苫小牧研究社 2171

苫小牧市中小企業融資制度

市商業観光課 32-6447 苫小牧中小企業相談所 33-5454 (利率は平成22年7月10日現在)

Table with columns for fund name, amount, interest rate, and terms.

取扱金融機関 北洋銀行、北海道銀行、北陸銀行、苫小牧信用金庫、北央信用組合、室蘭信用金庫の苫小牧市内各支店

栄養改善講座

男性のための調理実習「これから始める自分ご飯」 8月7日(火) 9時30分～12時

口腔機能向上講座

「健口を保つ歯つらつ生活」 歯つらつ体操や歯科衛生士の講話 8月20日(月) 10時～11時30分

子育て支援センターからのお知らせ

親子ふれあい遊び 8月28日(火) 10時30分～11時30分 子育て支援センター

催し・講座

市民文化芸術振興助成事業の追加募集について

9月から平成25年3月までに行う文化芸術事業に助成金を交付します 募集期間 8月1日(水)～17日(金)

広告

広告

催し・講座

●8月9日(木)、10日(金)、13日(月) 市役所中央ロビーで絵手紙展開催
区画(4m×8m) 抽選
参加資格 専門の業者や未成年者以外の方
※重複申し込みや申込者以外への転貸不可
¥千円 申し込み時納入 ※雨天中止の場合や未出店の場合でも返金しません
開催日 8月25日(土) 10時30分(10時から整理券を配布)から ega o 4階で
開催日 9月9日(日) 10時~14時30分(8時搬入開始) ※雨天時は9月16日(日)に延期(延期決定は7時に会場で)

文化財発見ツアー

北大研究林(予定)、静川遺跡、勇武津資料館などの文化財をバスで巡る
開催日 8月29日(水) 10時~16時30分(市役所集合) 定員45人 申し込み順
開催日 8月9日(木) 9時から電話で
開催日 9月22日(土) 開演13時30分
所 アイビー・プラザ
¥中学生以上 500円(当日600円)、小学生以下 無料(入場整理券が必要)
定員200人 申し込み順
※写真撮影希望者はカメラ持参
チケット販売・入場整理券 8月6日(月)から文化振興課、ega o、アイビー・プラザ、市民会館、文化会館、各コミセン

人形劇「ぼくはガリガリ」

開演日 8月9日(木) 9時から電話で
開演日 9月22日(土) 開演13時30分
所 アイビー・プラザ
¥中学生以上 500円(当日600円)、小学生以下 無料(入場整理券が必要)
定員200人 申し込み順
※写真撮影希望者はカメラ持参
チケット販売・入場整理券 8月6日(月)から文化振興課、ega o、アイビー・プラザ、市民会館、文化会館、各コミセン

演劇公演「月とスッポン」

苫小牧出身の水谷龍二氏の作・演出による「月とスッポン」を上演(宝くじ助成事業)
開演日 10月9日(火) 開演18時30分
所 文化会館 ¥3千円
チケット販売 8月5日(日)から ega o、市民会館、文化会館、アイビー・プラザ、各コミセン、文化振興課
.....

とまこまいフリーマーケット

募集区画 200区画 一人・一世帯につき1
所 市民会館、文化会館、アイビー・プラザ、各コミセン、文化振興課
.....

市民技能訓練教室

庭木の剪定(せんでい)の講義と実習
開演日 9月9日(日) 9時30分~15時
所・講義 II スキルアップセンターとまこまい(新開町)・実習 II 緑ヶ丘公園
※移動手段をご用意ください
¥500円 当日納入 ※申し込み期限を過ぎてからのキャンセルについては返金しません 定員30人 申し込み順
開演日 8月1日(水)~27日(月)に電話で 工業労政課 回(32) 6432

業務システム習得講習開催

求職者の方を対象とした、日商電子会計実務の初級検定の講習
開演日 ① 8月27日(月)~9月24日(月) ② 9月25日(火)~10月23日(火)(土・日曜日、祝日を除く20日間) いずれも9時30分~16時30分
所 スキルアップセンターとまこまい
開演日 ① 8月17日(金) ② 9月14日(金)
所 地域雇用創造推進協議会(工業労政課内)、HP (http://koyousushin.jp/) で配布の申込用紙を直接 地域雇用創造推進協議会 回(37) 6011

液体石けん作り教室

廃食用油を利用して環境にやさしい液体石けんを作る
開演日 8月25日(土) 10時~12時
所 中学生以上 定員10人 申し込み順
開演日 8月21日(火) 14時~15時30分
所 アイビー・プラザ
定員50人 申し込み順
開演日 8月3日(金)から電話、ファクスまたはEメールで 生涯学習推進課 回(32) 6756 回(32) 1233 sg-suisin@city.tomakomai.hokkaido.jp

男女平等参画講座

解りやすい労働法 基礎講座
開演日 8月28日(火) 18時20分~20時20分
定員20人 申し込み順
女性の健康講座「ラフターヨガ(笑いヨガ)」
開演日 8月24日(金) 10時~12時
所 市内に在住または勤務する15歳以上の女性 定員20人 申し込み順
持参品 動きやすい服装、飲み物
.....

社会福祉協議会からののお知らせ

①赤十字救急法基礎講習会
開演日 9月16日(日) 13時~17時
開演日 9月22日(土)、23日(日) いずれも9時~17時 計2回
開演日 9月22日(土)、23日(日) いずれも9時~17時 計2回
赤十字救急法基礎講習会認定証(期限内)を所持している方

普通救命講習会

開演日 8月29日(水) ② 9月7日(金) いずれも13時30分~16時30分
所 教育・福祉センター ※公共交通機関をご利用ください
開演日 9月9日(日) 10時~14時30分(8時搬入開始) ※雨天時は9月16日(日)に延期(延期決定は7時に会場で)

社会福祉協議会からののお知らせ

開演日 8月1日(水)から電話、ファクス、直接(土・日曜日、祝日を除く)またはHPで ※1歳6カ月~未就学児の託児あり。定員10人 女性センター(男女平等参画課) 回(32) 3544 回(37) 2223

時救急法基礎講習会認定証

時救急法基礎講習会認定証
.....

木になる夏休み2012

子どもむけの木工、丸太切り体験やパネル展
開演日 8月5日(日) 10時~15時 直接会場へ
所 胆振総合振興局森林室(矢代町3丁目1番18号) 回(72) 5122

実践！エコドライブ講習会

インストラクターの指導でエコドライブの技術を身につける
開演日 9月22日(土) 13時~16時
所 トヨタ自動車北海道(株) 定員12人 抽選
開演日 8月1日(水)~31日(金)に電話で 環境保全課 回(36) 8801

胆振動物愛護フェスティバル

犬・猫の飼い主探しや動物とのふれあい
開演日 9月2日(日) 10時~15時
所 ノーザンホースパーク 直接会場へ
胆振獣医師会事務局 回(33) 0306
市環境生活課 回(32) 6333

ウトナイ子どもレンジャークラブ

水辺の動植物を探し、地図を作る
開演日 9月2日(日) 10時~14時 ※雨天決行
所 小学3~6年生 定員15人 申し込み順

9月のパソコン講座

各講座初日の10日前までに、窓口かはがき(必着)、ファクスで第2希望までの講座番号(日時が重ならない場合は複数の受講が可能)、氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、日中の連絡先を記入し、〒053-0052 新開町4丁目6番12号 スキルアップセンターとまこまい 回 55-6622 回 51-2225
※講座開講最少人数 ○印=4人 ●印=3人

Table with 6 columns: 番号, 講座, 実施日, 時間, 定員, 料金

(料金は変更になる場合があります)

中央図書館 予約人気図書ベスト5 7月1日現在
1 ナミヤ雑貨店の奇蹟 (東野 圭吾)
2 舟を編む (三浦 しをん)
3 マスカレード・ホテル (東野 圭吾)
4 人生がときめく片づけの魔法 (近藤 麻理恵)
5 境遇 (湊 かなえ)



催し・講座

勇武津資料館

生活体験教室「風を乗せしもう洋たこあげ」
簡単なたこを作りふるさと公園で揚げる
8月4日(土) 10時30分～12時

勤労青少年ホーム

初級～中級者向けテニス講座
9月3日～10月1日 毎週月・木曜日
9月17日を除く 計8回 いずれも18時30分～20時30分

科学センター

プラネタリウム特別投影

9月1日(土) 11時30分～12時15分
14時～15時、16時～ 直接会場へ
定員各回84人

夜間開館

簡単な実験や工作、星空観望など
8月8日(水) 17時～20時 直接会場へ

木工教室「本立てを作ろう」

9月2日(日) 10時～12時
9月16日(日) 10時～12時

図書館

読み聞かせ

8月11日(土) 11時～11時30分
8月19日(日) 15時～15時30分

スポーツ

第3回みんなで歩く会(ウォーキングスタンプラリー)

8月25日(土) 9時30分
集合場所 沼ノ端スポーツセンター前
コース 風おとの道周辺(約4.4km)

初心者バドミントン教室

9月5日～10月24日 毎週水曜日 10時～12時 計8回
定員20人 申し込み順

体育協会からのお知らせ

市民ソフトテニス教室
9月14日～10月10日 毎週水・金曜日
計8回 ※4回目は9月25日(火) いずれも10時～11時30分

とまこまいマラソン大会参加者とボランティア募集

10月7日(日) 開会式9時～
緑ヶ丘公園 陸上競技場

参加者募集
種目・対象・参加料 下表のとおり

申し込み 8月31日(金)までに 白鳥アリーナ、苫小牧民報社、千歳民報社、総合体育館、川沿公園体育館、沼ノ端スケートセンターで配布の用紙で振り込みまたはインターネット、携帯で http://runnet.jp/

ボランティア募集

募集内容 ●受付・記録証発行 ●記念品・飲料水の配布 ●記録計測機器の回収 ●給水所担当
定員 40人程度
申し込み 9月21日(金)までに氏名、性別、年齢、住所、電話番号、希望の募集内容を記入し、はがきまたはファクス、Eメールで 〒053-0021 若草町2丁目4番1号 体育協会 ☎37-7103

Table with 3 columns: 種目, 対象, 参加料. Rows include 3km, 5km, 10km, and ハーフ.

申込書配布

申込書配布 白鳥アリーナ、沼ノ端スケートセンター、総合体育館、日吉体育館、川沿公園体育館、体育協会ホームページ
③は各コミセンでも配布
申込書直接、郵送または電話で 〒053-0021 若草町2丁目4番1号 体育協会 ☎(37)7100

のぞみコミセンまつり サークル発表、作品の展示 9月1日(土)、2日(日) 詳細のぞみコミセン ☎(68)6711

8月の主な文化施設・スポーツ施設の利用時間と休館日

Table with 2 columns: 施設名, 利用時間/休館日. Lists various facilities like 博物館, 科学センター, 中央図書館, etc.

移動図書館車「はまなす号」巡回日程

Table with 4 columns: 町名, ステーション名, 8月, 巡回時間. Lists library routes across the city.

ぐる～りWorld交流会

ジンギスカンを食べながら外国人と異文化交流をする
8月26日(日) 11時～14時
所みなと公園(港町)
¥500円(小学生以下300円)
当日納入
定員70人 申し込み順
申込 8月15日(水)までに電話で 市民自治推進課 ☎32-6157

Table with 2 columns: 市役所・出張所などの連絡先, 市民自治推進課. Lists contact information for various offices.

Table with 2 columns: 苫小牧市役所ホームページ, 6月末の人口と世帯. Provides website info and demographic data.